

石川県能登の酒蔵「松波酒造」サイトリニューアルを WAKUWAKUが支援

～能登半島地震からの再出発～想いが伝わる・広がるサイトへ

WEB制作・集客支援・合宿教習所斡旋サービス「合宿免許さぼっと」を運営する、株式会社WAKUWAKU(本社:東京都品川区 代表取締役社長:亀川弘晃 以下、WAKUWAKU)は、石川県能登町の酒蔵「松波酒造株式会社」の公式サイトリニューアルを制作支援しました。

【松波酒造公式サイト】<https://www.o-eyama.com/>



松波酒造は、明治元年創業の酒蔵です。能登杜氏発祥の地で、その伝統的な製法である極寒仕込みの酒造りを続けてきました。

手作業を貫き、昔ながらの道具を使い、効率化するよりもおいしい酒を造りたい。

誰もが楽しく乾杯できるように、幅広い酒を造りたい。

時代や風景が変わっても、その願いは変わりません。

変わりゆく
街並みと
変わらない魂

松波酒造の「過去」と「現在」を伝えるメインビジュアルに刷新したTOPページ

公式サイトリニューアルの背景

松波酒造は、創業150年以上の歴史を持ち、代表銘柄「大江山」などで知られる石川県能登の蔵元です。

2024年の能登半島地震により、酒蔵・社屋・自宅すべてが倒壊。そんな状況下でも、震災直後から被災状況や復興への思いを言葉にして発信し続けていたのが、若女将・金七聖子さんでした。

WAKUWAKUは、合宿免許斡旋サービスを通じて石川県の教習所とご縁がありました。その教習所を通して松波酒造と出会い、金七さんの力強い姿に心を打たれました。

「ただのWeb制作ではなく、この想いを誰かに届ける“場”をつくりたい」。そんな気持ちから、対話を重ねるなかで、今回のリニューアルに至りました。

公式サイトリニューアルの内容

今回のサイトリニューアルは、松波酒造の「過去・現在・これから」を、よりリアルに、より広く伝えるという目的の元、単なる商品紹介にとどまらず、酒蔵のストーリー性や地域文化、そして被災から立ち上がる逞しさと想いをしっかりと伝えることに重点を置き、サイト設計を行いました。

また、前任の制作会社との打ち合わせを綿密に行い、WAKUWAKUのプロジェクトチームも実際に能登を訪問。被災地の現状に触れ、松波酒造や協力蔵の方々と直接対話したことで、共感と理解を深めた“同じ目線でのサイト制作”が実現しました。

今回のリニューアルでは、海外顧客やインバウンド需要にも対応できるよう、英語版トップページも制作。今後の国際展開を見据えた情報発信の基盤づくりも支援しています。



Changing Scenery, Unchanging Spirit

Founded in the first year of the Meiji era (1868), Matsunami Sake Brewery has continued the traditional brewing technique of extreme cold fermentation passed down from the original Noto Toji (Master Brewers). We remain dedicated to manual craftsmanship, using traditional tools with a focus on creating delicious sake rather than efficiency. We aim to make a wide variety of sake that everyone can enjoy together. Though times and landscapes may change, our passion

2024.01

1月4日から始業だったので能登半島地震の日には1年で唯一の休業期間でした。地震発生時は家が回るように揺れ、電気が消えました。悲鳴や鼻音が響いて土煙が上がり、それが自分の蔵から出ていると後になって気づきました。辺りを見に行くと蔵は壊れ、液状化も起きており、被害の大きさを目の当たりに。「津波が来る」と聞こえ、家族で避難所に急ぎました。

5日まで滞在し、6日からは友人が手配してくれたホテルへ移動。現金も身分証もなく、事業について考える余裕はありませんでした。10日を過ぎた頃、テレビで珠洲の櫻田酒造が酒米を取り出す映像を目にしました。驚くと同時に、酒米を取り出してどこかで酒造りをしたいと計画をスタート。2月からみなし仮設住宅を借り、家族で暮らしています。蔵からの取り出しは多いときに週2回トラックで通い、4月まで続けました。



能登半島地震のリアルを伝えるページ

リニューアルのポイント

- ・ブランドストーリーや蔵元の想いを引き出す構成とコピーライティング
- ・商品の背景にある文化や土地の物語をビジュアルで表現
- ・能登半島地震の影響と復興の歩みを伝える特設コンテンツの新設
- ・蔵元や若女将の声が届く温かみあるコンテンツ
- ・WAKUWAKUの豊富な実績・知見を盛り込んだSEO対策

「松波酒造」若女将・金七聖子さんからのコメント

「私たちが経験した震災、そこから再び酒造りを始めることができた経緯、支えてくださった方々への感謝の想いを、しっかりと伝えられるサイトになったと思います。

これまで以上に私たちの酒造りや人のことを知ってもらえるきっかけとして、また、復興現状を知っていただくツールとして活用していきたいです。

WAKUWAKUさんには、私たちの想いに寄り添い、形にさせていただき感謝しています。」

今後も全国の酒蔵のマーケティング支援を展開予定

今回の松波酒造とのプロジェクトを通じて、WAKUWAKUは酒蔵に特化したWeb制作とマーケティング支援の可能性をあらためて実感しました。

WAKUWAKUの強み

酒蔵のWebサイトには、ただの情報発信を超えて、その蔵ならではの酒造りの個性や、蔵元の想い、文化、背景までも丁寧に表現することが求められます。そのためには、蔵元と同じ目線で歩調を合わせながら制作を進めることが不可欠です。

また、集客という観点では、1人でも多くの人にその魅力を届けるために、SEO対策やデータ分析の導入、検索意図に沿ったコンテンツ設計など、成果に直結する施策も欠かせません。

WAKUWAKUでは、これまでの酒蔵との協働実績と、Web・集客の専門知見を活かし、「共感設計」と「集客最大化」の両立を実現できる体制を整えています。

さらには、海外向けの情報設計・多言語対応を通じて、酒蔵の海外展開やインバウンド需要への対応など、グローバルマーケティング支援も強化しております。

Webサイトの見直しや発信強化をお考えの酒蔵からのご相談も、随時承っております。

今後も全国の酒蔵や地域の生産者に寄り添いながら、想いをかたちにし、未来につなぐ支援を広げてまいります。

株式会社WAKUWAKU 概要

社名: 株式会社 WAKUWAKU

本社所在地: 東京都品川区西五反田2-23-1スペースエリア飯嶋 3F

代表取締役: 亀川弘晃

設立: 2013 年 11 月 22 日

事業内容: インターネットメディアの運営(自社サイト: 通学教習所さぽっと、合宿免許さぽっと、WAKUWAKU Drivers News)、自動車教習所への集客コンサルティング、WEB マーケティング戦略コンサルティング、SEO コンサルティング、WEB サイト制作ほか

HP: <https://wkwk.co.jp/>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 WAKUWAKU 広報担当

Tel: 050-3000-4467

Email: contact@wkwk.co.jp